

一人ひとりに合った学び推進事業

教育政策課、義務教育課、特別支援教育課、学びの改革支援課

1 事業目的

すべての子どもが「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求するための一人ひとりに合った学びを選択できるようにするため、実証研究の効果検証を踏まえ、個別最適な学びを先進的に実践する「一人ひとりに合った学び実践校」(以下、「実践校」という。)の設置に向け、実践校におけるカリキュラム等について、具体的な検討を行う。

2 事業内容

① ①新「一人ひとりに合った学び実践校」設置検討事業 (25万8千円)

これまで実施してきた実証研究の効果検証も併せて行いながら、実践校の設置に向け、カリキュラム等について検討を行う設置検討会を実施

② 認知や発達の特性に応じた学びの充実実証研究事業 (553万3千円)

個々の特性に応じた教育方法の在り方や、個々の特性を把握するアセスメントの活用による学びの実証研究を実施

③ GIGAスクール構想をけん引するDXリーディング校事業 (100万円)

他校とのオンラインによる協働的学習など授業連携を積極的に行う学校をリーディング校に指定するとともに、公開授業やSNSの活用により成果を発信

④ 個別最適な学び研究事業 (76万9千円)

児童生徒自らが学習を調整、最適化する学びの実現に向け、一人ひとりに合った教材を活用した最先端の自由進捗学習を研究

⑤ 学びの改革パイオニア校構築支援事業 (232万2千円)

探究的な学びや不登校等の多様な児童生徒の学びの保障について実践研究を行う学校を支援するとともに、研究成果を発信

3 スケジュール

2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)
	実証事業②~⑤実施 & 効果検証	実践校設置・運営 (教員加配等により支援)		
	設置検討会	取組 (成果) を県内学校に横展開		

4 令和6年度予算額 988万2千円 ※「2 事業内容」の①~⑤の事業経費の合計額

5 達成目標

- ・実践校を設置 (2025年度)
- ・「授業は自分にあった教え方、教材、学習時間になっていた」と答える児童生徒の割合：81.1%以上(2027年度)
- ・クラウドによる意見交換ができる学校の割合：80% (2024年度)